

2023年度 新始動!

The Juhachi-Shinwa Bank Lady's Athlete



FFGグループ内で活躍する
実業団や社会人チーム、
部活動、個人スポーツ活動を
紹介するコーナーです

十八親和銀行 女子陸上部

新入部員加入で戦力アップ! クイーンズ駅伝に闘志を燃やす

あかしーいお
明石 伊央さん

岡山市出身
(興譲館高校 - 大阪芸術大学)
出身チーム: ラフィネグループ陸上部 - ルートインホテルズ女子陸上部
1994年9月16日生

今年度の目標

駅伝で活躍できるように頑張ります。

ひらおか みき
平岡 美紀さん

新入
部員

長崎市出身
(諫早高校 - 活水女子大学)
2000年12月23日生

今年度の目標

プリンセス駅伝のメンバー入りを目指します。

こが
古賀 さくらさん

新入
部員

熊本市出身
(文徳高校)
2004年12月5日生

今年度の目標

全力で最後まで諦めない走りをします。

ふるさと さあや
古本 紗彩さん

長崎県五島市出身
(瓊浦高校)
2002年7月6日生

今年度の目標

クイーンズ駅伝の出場権獲得を第一に考え、
個人では自己ベスト更新が目標です。

あべ みかこ
安部 実伽子さん

大分市出身
(大分西高校 - 日本体育大学)
1999年9月1日生

今年度の目標

5000m15分台を出すことと、
クイーンズ駅伝出場が目標です。

ふじまる ゆい
藤丸 結さん

新入
部員

長崎県大村市出身
(諫早高校)
2004年11月10日生

今年度の目標

プリンセス駅伝で全力を出し切ります。



7年ぶりの全日本実業団対抗女子駅伝(クイーンズ駅伝)出場を狙う十八親和銀行 女子陸上部。昨年はクイーンズ駅伝予選会(プリンス駅伝)で17位。クイーンズ駅伝出場権が与えられる16位にわずか10秒届かず苦杯を嘗めた。しかし、前回大会の25位から17位に大きく順位を上げたことは、「自分たちも出場権争いができる」という大きな自信になった。

今春から高卒2名、大卒1名の新人が加わり、部員数は10人に。出場人数ギリギリでタスキをつなぐ状況から一変、チーム内のメンバー争いも熾烈になり、成長の起爆剤になりそうだ。

今年のクイーンズ駅伝予選会は、福岡県宗像市・福津市で10月22日(日)に開催予定。「今年こそクイーンズ駅伝出場!」と期待が高まる。

やまもと さとこ
山本 聖子 さん

コーチ

長崎県長与町出身
(長崎商業高校 - 国際武道大学)
1982年7月14日生

今年度の目標

年間を通して元気に戦い続けるための心と身体づくりをサポートします。

みつね ゆり
光恒 悠里 さん

主将

福岡市出身
(純真高校 - 福岡大学)
1998年3月30日生

今年度の目標

主将として走りでも引っ張っていけるようにします。チームではクイーンズ駅伝に出場して戦うことが目標です。個人種目で力をつけたいです。

ふじむら みづき
藤村 光紀 さん

熊本県山鹿市出身
(千原台高校)
2001年7月28日生

今年度の目標

クイーンズ駅伝出場と自己ベスト更新が目標です。

よし い さとし
吉井 賢 さん

監督

長崎市出身
(瓊浦高校 - 第一工業大学)
1983年10月27日生

今年度の目標

クイーンズ駅伝出場が目標です。

みやけ しゅうこ
三宅 翔子 さん

熊本県人吉市出身
(有明高校)
2000年12月11日生

今年度の目標

クイーンズ駅伝出場が目標です。個人ではマラソンに出場して経験を積みたいです。

きたはら めい
北原 芽依 さん

長崎県平戸市出身
(長崎女子高校)
2001年4月24日生

今年度の目標

チームではクイーンズ駅伝出場が目標です。個人では5000m15分台を出したいです。



2023年度 新入部員 紹介

小さい頃から憧れていた チームで走れる喜び

諫早高校、活水女子大学を経てチーム入りした平岡さん。「大学では部員不足で駅伝出場も1年時に一度きりで、もどかしい思いをしていました」

チームについては「仲良くて、和気あいあいとして会話が多いです。みんなと一緒にだっただけ練習も乗り越えられます」と話す。同期は18歳の二人で「妹のような存在です」と微笑む。

もともと、父親が十八親和銀行の銀行員で、小さい頃から陸上部を応援していた。今年からチーム入りして応援する側から応援される側に。「試合では会社の皆さんが忙しい中、応援に駆け付けてくださって力になります。早く試合で結果を残せるように日々頑張ります!」



平岡 美紀さん (22歳)

高校では陸上部のエース 今後の活躍にも期待大

諫早高校から加入した藤丸さん。身長163cm、手足の長さを生かしたゆつたりとしたフォームで長距離向きの選手だ。

昨年12月の全国高校駅伝では、アンカーを務め、続く1月の全国都道府県対抗女子駅伝では4区4kmを区間4位で好走した。

長崎県大村市出身で4人兄妹の末っ子。兄妹とは年が10歳以上離れており姪っ子たちもいる。長崎で走るときは親族で応援に来てくれるというから心強い。「先日の大会から、沿道の応援も解禁されて、声援が飛ぶようになりました。応援で名前を呼んでもらえるのが嬉しいです。皆さんに元気と勇気を与えられるような走りができるように頑張ります!」



藤丸 結さん (18歳)

走ることが楽しい! ポテンシャル無限大

熊本の文徳高校出身の古賀さん。「高校の恩師のおかげで走ることが楽しくなり、実業団に入りたいと思うようになりました」

高校時代、十八親和銀行 女子陸上部の阿蘇合宿に参加し、チームの雰囲気の良いに惹かれ、自ら加入を志願した。今春から親元を離れ長崎市で寮生活を送る。不安もあったが「一緒に頑張る同期の存在と、先輩が明るく元気に接してくれたので少しずつ慣れてきました」と話す。

高校時代、目立った実績はないが、母は元実業団ランナー、伯父は駒大時代に箱根駅伝の6区(山下り)を3年連続で務めた吉田繁氏で、ポテンシャルが高い。「今まで自分を支えてくれた全ての方に恩返しができるような走りがしたいです!」



古賀 さくらさん (18歳)



吉井賢監督&山本聖子コーチ interview



一人ひとりの個性を伸ばし、勝てるチームづくりを

今年は新入部員3名加入でチームに活気が出てきましたね。新入部員に期待することは？

吉井監督 新入部員には結果を求めています。チームに元氣を与えてくれればそれだけで良いです。

山本コーチ まだ身体ができあがっていないので、これから土台をつくっていきます。実業団は試合数が多いので、年間戦える体力とケガしない身体づくりをサポートしていきたいです。

今年はコロナ禍で自粛中だった治道の応援も復活しそうですね。

吉井監督 応援は選手のモチベーションにもつながるので嬉しいです。出身地など、もともと選手自身のことを知ってもらって応援してくれる人が増えるといいですね。

どのようなチームにしていきたいですか。

吉井監督 トラックが得意な選手、ロードレースが得意な選手、一人ひとりの個性を伸ばしてあげたいと思います。選手は期待されて結果を出さなくてはならないのでプレッシャーだと思いますが、それは現役だからこそ醍醐味。プレッシャーも力に変えて、走ることを楽しんでもらえたらと思います。

山本コーチ 元氣にスタートして元氣に帰ってきてほしいです。

応援してくださる方々へのメッセージをお願いします。

吉井監督 ここ数年、少しずつ選手の記録が伸びていて、トラックやロードレースなど様々な大会で結果を残せるようになりました。今年は今までと違った十八親和銀行 女子陸上部を楽しみにしていきましょう！

山本コーチ 今年こそ「おめでとう」と言ってもらえる結果を出したいです。ワクワクしてもらえそうなレースになるよう頑張りますので、昨年以上の日本一熱い応援をよろしくお願いします！

応援よろしくお願いします！



2023年度 今後の主な出場レース・記録会 (予定)

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 8/20 ▶ 第2回ナイター陸上記録会(諫早) | 11/26 ▶ クイーンズ駅伝(仙台・松島) ※予選通過時 |
| 8/27 ▶ 北海道マラソン(北海道) | 12/ 2 ▶ タイムトライアルin長崎(諫早) |
| 9/17 ▶ 第3回ナイター陸上記録会(諫早) | 12/17 ▶ 山陽女子ロードレース(岡山) |
| 9/22~24 ▶ 全日本実業団陸上競技選手権大会(岐阜) | 1/14 ▶ 全国女子駅伝(京都)長崎県代表 |
| 10/ 1 ▶ 駅伝調整記録会(諫早) | 1/28 ▶ 県下一周駅伝(長崎) |
| 10/22 ▶ プリンセス駅伝(宗像・福津) | 2/11 ▶ 全日本実業団ハーフマラソン大会(山口) |
| 11/11 ▶ 九州実業団長距離記録会(佐賀) | 3/10 ▶ 名古屋ウィメンズマラソン(名古屋) |

女子陸上部
ホームページ

